# 十勝一本化への動き

## 学園都市誘致

十勝総合開発促進期成会（太田一良会長）では十四日に役員と委員の合同会議をひらいて、研究学園都市・国立総合大学の誘致について十勝一本化への動きを示しました。

これは候補地が十勝、上川、網走の三管内のいずれかにしぼられているものと判断して、上川管内は美瑛町、網走管内は網走市をそれぞれ一本化して運動しているのに対して、十勝管内は足寄町、音更町、清水町の三町立で互いに足を引っ張りあっていたのでは不利だからなんとか一本化しようというもので、昨年の十二月には太田会長が音頭をとって東京都内の本家音更町長のマンションに同町長、小林足寄町長、矢地清水町長、塚本帯広市助役らの参集を求めて音更町へのマンション会談で音更町への一本化に合意が成立したように新聞報道されたことについて、その後太田会長は臨時総会をひらいてこの問題を提案することになりました。

そのことがあったためか、コソコソばなしでなくオープンにとばかりに十四日の十勝総合開発促進期成会の役員と委員の合同会議（市町村長と議長で構成）に提案されたのは、学園都市誘致に名乗りをあげている足寄、音更、清水の三町を除いた二市十六町村のなかから特別委員会を設けて一本化をはかろうというものでしたが、この日の役員、委員の合同会議ではなく正式な総会でなければそうした重要な決定をする権限はないという異論が出たので、近く臨時総会をひらいてこの問題を提案することになりました。

○…日本列島改造論の申し子ともいうべき学園都市は便もよいからとして市とターイアップして一本化をはかっているので、足寄なり清水なりへの一本化ではないこと。

○…なんでも帯広市を中心にして発展をはかろうという考え方に郡部町村は反発しており、特に学園都市のような場合は都市の近くが辺が一番よいわけで、そうではなく山紫水明・眺望絶佳の森と湖のあるひろい国有地・公有地のなかに一大都市をつくるので、既成の都市をさけるのが建て前なので、むしろ音更は不適当で特に農林省の種畜牧場があてにしている点から農林省や農業団体に異論がある ようで清水の場合も民有地が主体なので難点があり、足寄の場合は国立公園地帯を除いた国有地が充分にあることが強味。

○…上川管内の美瑛町は戦後入植の開拓地であり、網走は刑務所用地というイメージのがんばしくない環境にあることからも、足寄としてはなにも辞退、断念する必要はないし、ほかからそれを強制されるべきものでもないと。

したがって大型プロジェクトの展開はここ当分は期待うすだとしても、誘致を辞退するかどうかとなればその町に与える影響の重大問題。

○…足寄にしても清水にしても見込みがないという情勢になったわけでもなく、音更が客観的に具体的に有望になったというわけでもないので、ただ母都市の帯広に近く生活環境も交通の便もよいとして足寄は刑務所用地のイメージがつきまとっているので、足寄なり清水なりへの一本化ではないこと。

○…なにも辞退、断念する必要はないし、ほかからそれを強制されるべきものでもないと。

足寄の場合は国立公園地帯を除いた国有地が充分にあることが強味。

○…上川管内の美瑛町は戦後入植の開拓地であり、網走は刑務所用地というイメージのがんばしくない環境にあることからも、足寄としてはなにも辞退、断念する必要はないし、ほかからそれを強制されるべきものでもないと。

## 帯広市中心に反発

足寄町の中心市街地の二つの小学校の通学区域調整問題は、三月に迫った定例町議会において、十勝管内の三鳥の提案で、ようやく二市二町の新年度予算町議会に対して、十勝管内の三鳥の提案で、ようやく二市二町の新年度予算町議会において、一回の町長や教育委員会の行政執行方針を左右する問題点として注目されていますが、その後の動きは。

現在、二十四学級の西小学校の通学区域のうち、中央五区（三月から中島町に改称の予定）と下愛冠の二地区を東小学校の通学区域に変更することによって、西小学校は十八学級にへり逆に東小学校は現在の六学級から十二学級にふえて、両校ともに文部省の方針にもとずく適正規模になるとともに、危険をかかえて困っている西小学校の改築が容易になるという一石三鳥の提案で、ようやく二地区住民の理解と協力を得て大半の同意を得たものの目下、下愛冠の一部から異議が出て、教育委員会に対して同意書を返してほしいと申し出ています。

これは各戸から同意書をあつめるのにさいして、教育委員会関係以外の人々も動員して、その家に縁故のある人や職場の幹部など承諾せぬ人をまわらせて同意書をとったというものですが、それはそれとして通学区域変更そのものに反対で、下愛冠を切り離して東小へもっていかれることによってとなりの町内と断絶することになる、友達としかもこの二地区をもつ児童がわかれることに、可哀相だと東小での教育が心配である、教育委員会が住民との約束を守るかどうか不安であるーなどで現状維持を固執する向や、これだけの住宅団地となったのだから下愛冠に独立の小学校を設置すべきだとの声も出ています。

## 一部に異議あり

### 東西両小通学調整問題

### 教委はあくまで実施へ

これに対して教育委員会としては、通学区域変更の難しさから各方面の人々の協力を求めたために誤解を生じたことを詫びながらも下愛冠と中島はともに新しい住宅地帯であるために児童数が多くこんごの見通しあるために、通学区域変更していくのでなければ東西両小とも適正規模の学級編成にはならないということでかりに北区や東区や中央区などの既成市街地の児童はさきゆき減少の傾向を示しており、現在これらの町内を対象にして通学区域を変更しても、各学年に割りつければ西小の学級がそうへらず東小の学級もそうふえないのことで、二地区に替る次善策はないところから、教育委員会としては一部の反対をなんとか説得してあくまでも既定方針どおりに実施するかまえをみせています。

### 小林町政の命運に

この問題は単なる教育行政だけの問題ではなく、町財政を左右する大型事業であるために、通学区域変更ができるかできないかは次期小林町政の命運にかかわることで、そのために昨年町長選では西小の現校地改築をハッキリと公約にかかげたわけで、現校地となれば二十四学級の現状のままでは不可能なので、どうしても東小との調整が求められるので、この成否が町政上の大きなポイントになっています。

## 稲牛で六年つづく友情

### 郷土を守る碧友会

足寄町の稲牛で、お互いに助け合って自分たちの郷土を守ろうとはげましあっている六戸の農家があります。

この人たちは菅原勝太郎、高橋安雄、菅野博美、上原恒雄、管野正雄、佐々木政敏のみなさんで、いずれも青年期を脱して農家経営の主柱としてガンバッている会員のところへは、全員で応援に出かけるしきたりになっています。

単なる形式的なあつまりではなく、お互いの生活と経営に密着したへき地のつどいとして六年もつづいている友情の連帯は珍しい存在といえます。

## 問題の下請け未払いを処理

### 商工会館工事

足寄町商工会が建てた商工会館の工事代金を商工会は暮に請負業者に支払ったが、この工事はA社からB社へ下請け、B社からC社に下請けされていたことで、B社は一月十四日に来町して、C社に札幌で工事をさせているので、その分から差引いて二月二十日に支払うとのことでしたが、不安ながら待つた二十日にB社からそれぞれ送金がありましたが、大口の分は二月までの手形だったそうで、それでも一応のメドがついたことにホッとしています。

商業者が商工会の仕事で迷惑をこうむるという困った未払い問題のその後ー。

社はいつさいB札に任せてタッチしていないとのこと。


新柄婚礼衣裳
きものと帯は
久保呉服店
足寄町　T二一四八

カメラ　八ミリ　写真材料
上野カメラ堂
上野興復
足寄町駅通り　T二五一二

大自然のなかの人工美
ーいで湯のふるさとー
観光と保養の
芽登温泉
足寄町芽登　T二八五五

赤外線焼付塗装ブース導入！
札幌陸運局認証　整備　板金　塗装
ムトウ自動車工業
足寄町　T二五七八　三七一九

売買あつせん
札幌　当別　恵庭　千歳
各地区現地へご案内いたします
不動産のパイオニア
株式会社三雄商会本別出張所
本別町北七丁目　T二一二六五三
◎池北線地区駐在員募集

家具と建材
信用は最大のサービス
技術と納期を誇る！
家具　建具　製造販売
住宅内装に新建材を！
佐藤家具建材店
足寄駅前　電話二二三一番

技術に生きる！
ビクター
テレビ
ラジオ
レコード
ステレオ
有限会社
ミネ・デンキ
足寄町三笠通り　T 2642

冬物衣料を各産地から
沢山仕入れてきました
ただいま陳列を完了しまして
皆様の御用命をお待ちしております
是非御来店下さい
株式会社　前田呉服店
足寄町駅前商店街　T二〇三三

住宅産業に奉仕する店
新築改築のときはご相談下さい
家具　建材　サッシ　住宅設備機械
有限会社　桜井家具建具店
足寄町本通り南3丁目　T 2362
アコーデオンカーテン　サッシ
各種注文承ります
注文　建具
注文サッシ　製作部　足寄町西5区　T 8815